

NTT西日本グループカップ第49回静岡県ユースU-12サッカー大会東部支部代表決定戦

- 1 期 日：平成28年12月11日(日)
- 2 主 管：静岡県サッカー協会東部支部少年委員会
- 3 出場チーム：富士第2～9代表・沼津・駿東地区第2～8代表 伊豆地区第2～7代表
富士宮地区第2～6代表 三島地区第2～4代表 計36チーム
しらゆりカップ東部選手権優勝地区に1チーム県大会出場枠を追加する
各地区第1代表は、本大会出場権獲得
- 4 試合方法：代表出場決定戦 トーナメント戦方式 8人制
- 5 参加費：5,000円
地区でまとめて12月2日までに必ず振り込むこと。
(地区名を必ず明記すること)
振込口座
スルガ銀行富士支店 ケガイ ススム
普通預金 1776246
- 6 審 判：各会場地区が担当し行う。(各地区少年委員会の審判部が運営する)
※当日審判員は、必ず審判証を身につけておくこと。
- 7 試合日程：別紙組み合わせ参照
- 8 確認事項：(日本サッカー協会8人制サッカー競技規則で行う)
 - ・各ブロックの勝ち上がり計12チームは、代表に決定する。
 - ・ピッチは、縦68m・横50mとする。ゴールは、少年用(2.15m×5m)とする。
 - ・試合時間は40分(前後半20分、インターバル10分)とする。※同点の場合、10分(前後半5分)の延長戦を行う。なお、決しない時はPK方式により勝者を決定する。)
 - ・悪天候による中止等の決定は本部にて行う。(大会本部 毛涯東部支部4種委員長)
 - ・悪天候により会場変更をする場合もある。変更や中止の場合は本部から会場責任者へ前日の19:00から当日の午前7:00までに連絡する。中止決定がはっきりしない場合は会場に集合する。試合開始後の途中打ち切りについては、東部支部少年委員会では対応を協議する。
 - ・試合に間に合わない場合は失格とするが、交通事情等考慮する。
 - ・チーム編成は、代表者、監督、コーチの役員4名、4年生から6年生で構成された選手16名以内、合計20名以内とする。なお、役員のいずれか最低1名は指導者資格を有していること。(指導者証を身につけておくこと。)
 - ・試合チームはベンチへ入ること。ベンチは、地区順位の上位チームがピッチに向かって左側(ホーム)に入る。ベンチには登録された選手、役員以外は入ることは許されない。(試合開始後遅れてベンチに入る場合は、必ず事前に本部及び主審に承認をもらっておくこと。)
 - ・選手は試合当日に、個人登録票(写真添付)を持参し、会場にて登録チェックを受ける。試合開始までに個人登録票をチェックされない選手は試合に出場できない。(ベンチ入り不可)
 - ・選手登録票(兼メンバー表)を選手証チェックのとき、本部に1部提出すること。
 - ・メンバー表は、開始時刻30分前までに2部本部に提出する。
 - ・交代は、登録選手の中で自由な交代とする。
 - ・一方のチームが6名未満になった場合、没収試合とする。裁定は、東部企画委員会で協議する。
 - ・退場者が出た場合、控え選手を補充できる。
 - ・退場処分を受けた選手は、次の1試合の出場を停止する。
 - ・試合前のアップや応援場所など必ず各会場の決まりに則って行うこと。
 - ・東部代表に決定したチームは、後日抽選により県大会の組み合わせが決まる。
抽選会議 12月11日(日)17:00～ 会場:沼津愛鷹陸上競技場会議室
 - ・その他要項、細則は県大会に準ずる。詳細は『平成28年度県大会細則』及び『競技上の注意【補足】』参照。
 - ・今大会の要項は、東部支部4種企画会議にて役員承認を得れば変更できる。

試合時間

試合時間:40分(前後半20分)

ハーフタイムのインターバル原則として10分(前半終了から後半開始まで)

試合の勝者を決定する方法(40分で勝敗が決しない場合)

10分(前後半5分)の延長戦を行う

延長戦に入る前のインターバル:約2分(水分補給)

なお、決しない時はPK方式(3名方式)で勝者を決定する

PK方式に入る前のインターバル:約1分(水分補給、順番決め)

延長戦、PK方式等で試合終了時間が遅れ、次の試合に影響が出る場合は、原則として試合終了後5分後に次の試合を開始する。その際、各会場の運営責任者の指示に従うこと。

競技フィールド

長さ(タッチライン)…68m 幅(ゴールライン)50m

ゴール…少年用ゴール(ポスト間隔5m×2.15m)を使用

テクニカルエリア

原則設置する。(会場によって、ベンチとピッチが近い場合は設置しない)

1名の役員のみ(監督と限定しない)がエリア内で戦術的指示を与えることができる。

試合球

各会場本部にて、最低2個は用意する。

ベンチ

交代要員及び役員は、両チームのユニフォームおよび審判員と紛らわしくない色彩の着衣(ビブス等)を身につけること。

メンバー表

大会登録メンバー表は、当日選手証チェック時に必ず試合会場本部に1部提出すること。以降、一切の変更は認めない。なお、先発出場選手にしるしをしたメンバー表を試合開始30分前までに2部本部に提出すること。

選手証

各会場とも、本部が整い次第選手証(ベンチ入り役員)のチェックを開始する。

なお、チームは遅くとも試合1時間前までには選手証(ベンチ入り役員)のチェックを受けること。その際、選手は登録された自分の背番号をわかっているならばユニフォームは必要ない。

ユニフォーム

試合で着用するユニフォーム(FP, GK)は、試合開始45分前に決める。FP用、GK用正副2組のユニフォームを指導者は用意し本部に集合する。そこで担当審判を交え決定する。

半そでユニフォームの下に着用するアンダーシャツは、ユニフォームの袖の主たる色と同色のものでなければならない。

試合でビブスを着用するチームは、選手証チェック時に本部で会場責任者に承認をもらうこ

選手の用具

試合開始7分前に、選手はピッチ本部前に集合し審判員より用具の点検を受けること

靴や選手の保護具等が自身あるいは他の選手に危険をおよぼすと主審に判断された場合はその危険な物を取り除かなければその選手は試合に参加することは認められない。

一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープも使用不可とする。

選手の負傷①

主審が認める特別な場合でない限り、選手はフィールド内で治療を受けることはできない。主審の指示を受けた場合のみ、2名以内のチーム役員と担架(用意されている場合)がフィールドに入ることができる。

選手の負傷②

GKが負傷した場合は、プレーを停止し、フィールド内での治療が認められる。

負傷により出血した選手は、止血を審判に確認されて、主審の合図を受けてからフィールドに復帰することができる。

選手の交代

交代で入退場するフィールド選手は、必ず交代ゾーン内から入退場を行う。(退場する選手が完全にフィールドの外に出てから入場する選手は、フィールドに入ること。)

GKの交代は、アウトオブプレーの時に主審の承認を得て、ハーフウェーラインのところよりフィールドに入退場すること。

交代要員のウォーミングアップ

交代選手のウォーミングアップは、会場ごとに指定された場所にてフィールド内の選手と異なる色彩の服装で行うこと。

決められた場所以外でのボールを使用したアップは、禁止する。

ハーフタイム中の試合ピッチ内練習についても、各会場の指示に従うこと。

試合中の飲水

選手は、ボールがアウトオブプレー中にタッチライン上とゴールライン上において飲水することは認められている。

スポーツドリンクの飲水が認められているが、必ず会場でスポーツドリンク飲水可能エリアについて指示を受け、従うこと。

アディショナルタイム表示

アディショナルタイム表示は、原則行う。(交代ボードがない場合は、四審が両ベンチにのみ口頭で知らせる。)

延長及びPK方式

延長及びPK方式が行われる場合は、選手は飲水するため或いは指導者の指示を受けるため1分間程度、自チームのベンチ前に行くことはできるが、フィールドから外へ出ることは認められない。

PK方式が行われる場合にフィールド選手をGKにするときは、ビブスで実施してもよい。